

第9回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和7年8月1日（金曜）		午前 9時30分 開会	
	休 憩			
	午前10時18分 閉会			
会 議 場 所	3階委員会室			
出 席 委 員 氏 名	委員長	渡辺洋一郎	委 員	立川 美穂
	副委員長	菊池 秀明	委 員	鈴木 健充
	委 員	木村 淳彦		
	委 員	堀切 忠		議 長 梶澤 幸治
欠 席 委 員 氏 名	委 員	中田智恵子		
説 明 等 に 出 席 し た 者 の 氏 名				
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	竹川 恭史
1 開 会				
・委員長が開会を告げ、中田智恵子委員の欠席を報告し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 議会費補正予算案（9月定例会議）について			資料1	
イ 令和6年度議会費決算について			資料2	
ウ 令和7年度議会活性化計画書案について			資料3	
エ 「定数と報酬の見直し（原案）」の策定に向けた取組事項について			当日資料4	
3 その他				
(1) 次回委員会の開催日程（予定）について				
令和7年 月 日（ 曜） 時 分				
(2) その他				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 議会費補正予算案（9月定例会議）について			資料1	
・総務係長：資料説明				
・委員長：質疑・意見はないか？				

(質疑なし)

- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？

・(異議なし)

- ・委員長：決定する。なお、次回全員協議会（８月７日開催予定）で共通認識を図ることとする。以上で調査事項「ア」を終了する。

イ 令和６年度議会費決算について 資料 2

- ・総務係長：資料説明

- ・委員長：質疑・意見はないか？

(質疑なし)

- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？

・(異議なし)

- ・委員長：決定する。なお、次回全員協議会（８月７日開催予定）で共通認識を図ることとする。以上で調査事項「イ」を終了する。

ウ 令和７年度議会活性化計画書案について 資料 3

- ・菊池副委員長：今件については、昨年度から体裁を改正し、今年度は２年目となる。51ページの編集となるため、細かな説明は割愛する。構成概要を説明するので、１ページを御覧いただきたい。大きく４項目での構成となっている。まず最初に「１」として「議会活性化計画策定の趣旨」を、次に「２」として、当該年度における常任委員会の「政策課題」を、「３」として、「議会運営の活性化策」をまとめ、ここでは「議会基本条例の前文」、「議会運営の基本理念と基本方針」及び「活性化実行計画」を整理している。なお、４項目目となる「附録」には、前年度、令和６年度の３項目の評価として、「政策課題別実行計画の達成状況評価」、「活性化実行計画の達成状況評価」及び「芽室町議会基本条例の検証結果」を整理し公表しようとするものである。

- ・委員長：お諮りしたい。この計画書案は、昨年度から改正したものであるが、編集構成について、一部変更を提案したい。現行の編集は「２：政策課題」として「常任委員会の政策課題」を最初に掲載し、その次に「３：議会運営の活性化策」として議会全体の「活性化実行計画」を編集していることから、この順番を入れ替えることをお諮りしたい。質疑・意見はないか？

- ・立川委員：御提案のとおり、組み換えて編集することに異議ない。

- ・木村委員：提案のとおり異議ない。確認の意味で伺う。そもそも論となるが、議会全体の活性化策が議会活動の大前提となり、それを踏まえた各常任委員会の政策課題が抽出されるという流れと解して良いか？

- ・委員長：お見込みのとおり。

- ・委員長：他にないか？

(質疑なし)

- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？

・(異議なし)

- ・委員長：決定する。なお、次回全員協議会（８月７日開催予定）で共通認識を図ることとする。以上で調査事項「ウ」を終了する。

エ 「定数と報酬の見直し（原案）」の策定に向けた取組事項について

当日資料 4

- ・菊池副委員長：前回（第４回：７月１５日開催）、前々回（第５回：７月２９日開催）の２度に渡る全員協議会を踏まえ、本日は、原案策定に向けた「たたき台」である「原案の案」及び「調査研究、広報の手法・手順」について、協議・検討し、共通認識を図り、本年１２月の原案決定に向けて取り組んでいこうとするものである。原案策定に向けた主たる取組項目について、資料により概要を説明する（資料は、各項目の担当から「２」→「３」→「４」→「５」→「１」の順に説明）。
- ・鈴木委員：「２：議会報告と住民・団体との意見交換会開催（案）」説明。
- ・渡辺委員長：「３：議会だより特集記事企画・編集について」説明
- ・菊池副委員長：「４：高校生との意見交換会企画・先方との協議・調整について」説明
- ・渡辺委員：「５：説明資料のストーリー・デザイン・レイアウト・アレンジについて」説明
- ・委員長：「２」～「５」について、意見・質疑はないか？
- ・立川委員：「２」について、女性を対象にした意見交換会の計画は？
- ・鈴木委員：商工会理事及び消費者協会理事に女性が比較的多く構成されていることから、今回の意見交換会の対象として提案したものである。なお、この他にも町内には女性が多く構成されている団体も存在することから、今後、新たに意見交換会の対象として、先方の都合等も確認しながら可能かどうかを検討していきたい。
- ・委員長：他にないか？
（質疑なし）
- ・委員長：次に「１：原案について」の説明を求める。
- ・菊池副委員長：「１：原案について」説明
- ・委員長：最初に「定数」について、意見・質疑はないか？
- ・木村委員：原案の「案（仮置き）」として「１６名」の設定は理解する。ただ、突き詰めた「１５名」と「１６名」の是非についての議論（例えば、ディベート）は、今後、議会内で必須となる。それがないと、今後の住民説明や意見交換の際に、確固たる根拠を主張できないことから、この議論は重要と考えるが、今後の進め方について、現時点での説明を求める。
- ・委員長：御意見のとおり、次回の全員協議会で協議・議論を予定している。
- ・鈴木委員：木村委員の意見のとおり、漠然とではなく、議会全体として、明確な根拠を共有した上で、新たな議員定数の案（原案）を導いていくべきと考える。
- ・堀切委員：６月に開催した住民との意見交換においても、現行定数の減を主張する声はなかったことから、今回提案（仮置き）のとおり、「１６名」を支持するものである。

- ・立川委員：堀切委員の意見と同じく、6月の意見交換会の結果を踏まえても「仮置き」とした「16名」に賛成する。
- ・木村委員：ここでの議論は「15名」と「16名」のどちらが良いかということではなく、「仮置き」として「16名」を基本に考えることの是非と捉えているが、このことを確認したい。
- ・委員長：木村委員の御意見のとおりである。他にないか？
(質疑なし)
- ・委員長：「定数16名」について、議運としての「原案の案」として決定する。
- ・委員長：次に「報酬」について、意見・質疑はないか？
- ・木村委員：正副委員長の案として整理された「報酬の構成は3段階とする（対価・成果・責任）」の説明を求める。
- ・委員長：今回の「30万円／月」という原案は、あくまでも議員個々が考える概数として、かつ一般議員の月額報酬に限定した額であり、理論的に数値を積み上げたものではない。今後は、全国町村議長会が提唱している「原価方式」等で実際に算定するなど、具体的な手法を用いて積み上げていくことになるが、明確な根拠により結論付けていくにあたっては、これまでの町民との意見交換や、専門家を招へいた研修等を踏まえると、「対価・成果・責任」というカテゴリーの数値化により確たる報酬を導いていくことが適当と考えて、新たな考え方を整理したものである。
- ・鈴木委員：徐々に議会内で新たな方向性が絞られてきた感じがする。今後に向けても根拠を具体的かつ明確にしながら、議会として可能な限り一致した着地点が見出せるように取組みを進めていきたい。
- ・立川委員：これまでの議会としての取組み（住民との意見交換会・専門家からの研修受講等）が有効に反映されている「原案の案」として、賛同する。
- ・堀切委員：立川委員と同様に賛成する。
- ・委員長：他にないか？
(質疑なし)
- ・委員長：説明のとおり決定することに異議ないか？
- ・(異議なし)
- ・委員長：決定する。なお、次回全員協議会（8月7日開催予定）で協議し、共通認識を図ることとする。以上で調査事項「エ」を終了する。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

- ・正副一任

(2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？

- ・（なし）
- ・委員長：事務局からないか？
- ・（なし）
- ・委員長：以上で終了する。

以上をもって議会運営委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	0名	合計	1名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和7年8月1日

議会運営委員会 委員長 渡辺 洋一郎